

オープンソースが地域を支える

主催 内閣府認証特定非営利活動法人地域自立ソフトウェア連携機構(MSCO)
後援 内閣府認証特定非営利活動法人オープンソースソフトウェア協会(OSSAJ)

NPO法人地域自立ソフトウェア連携機構(MSCO)では、地域の小さなソフトハウスであっても、NPO法人内で情報交換を行うことにより、地元でのビジネスが可能になるのではと考えております。今回のセミナーは、誰でも自由に使えるオープンソース(moodleとAsterisk)を活用して地域の活性化に貢献できるかどうかを検討します。技術的な内容には深入りしない予定ですので、多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

■日時 2008年9月19日(金) 13時30分～17時 (受付 13時20分～13時30分)

■開催場所: 四谷地域センター11階集会室2

〒160-8581 新宿区内藤町87 四谷区民センター11階 <http://www2.odn.ne.jp/~hao65350/>

■内容

13:30～13:40 理事長挨拶 NPO法人地域自立ソフトウェア連携機構 理事長 鳥飼将迪

13:40～14:00 これからのご当地検定にはテスト理論が必要
(有)教育ソフト研究所 高橋正視(MSCO 理事)

14:00～14:30 オープンソースの教育用ソフト moodle の概要
廣告社ぶれいん 湯澤一比古(MSCO 理事)

14:30～14:50 オープンソースのソフト Asterisk で電話ビジネスができるか?
(株)プロセスサプライ 谷脇竹治氏(コンピュータ職人の会)

14:50～15:00 休憩

15:00～16:00 コンピュータ・テレフォニが地域医療を支える
工学院大学情報学部情報デザイン学科 管村昇教授

16:00～17:00 地域社会に対するITを活用した社会貢献について、参加者間での意見交換

■ 資料代 2,000円(MSCO、OSSAJ、NextQ、swimy 会員は1,000円)

■ MSCOはITC届出組織に登録済みですので、本セミナーに参加のITコーディネータの方は自主学習(上限あり)3.5時間のポイント申請ができます。

■ 懇親会 17:30～19:30

・会場: 四谷地域センター近くの居酒屋を予定 ・参加費: 3,000円(予定)

■お申し込み http://www.msc.jp/index.asp?patten_cd=7&page_no=81 または katudou@msco.jp までご一報下さい。